別記様式第２号（第３条関係）

関市災害時協力事業所登録申出チェックリスト

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 項　　　　　　　　目 | チェック欄 |
| 1 | 関市又は岐阜県が公開するハザードマップを確認し、事業所の所在地における災害リスクを把握している | □ |
| 2-1 | 事業所の所在地は、「計画規模降雨（L1)※」の洪水ハザードマップにおいて着色されていない（浸水しない）位置である | □ |
| 2-2 | （No.2-1の項目において、該当しない場合のみ）事業所の建物・施設は、「計画規模降雨（L1)※」の洪水ハザードマップが示す深水深の目安より高い位置への避難が可能である | □ |
| 3 | 災害時に一時的に退避する場所として、安全が確保できるスペースが事業所の建物内にある | □ |
| 4 | 従業員や来所者の避難場所及び避難経路をあらかじめ決めている | □ |
| 5 | 従業員や来所者が帰宅困難になることを想定し、食料、飲料水などの生活必需品の備蓄をしている | □ |
| 6 | 避難者が一時的に退避する場所として提供が可能な建物は、耐震改修が完了している又は建築年が昭和５６年６月１日以降（建築基準法の新耐震基準適用以後）である。 | □ |

※「計画規模降雨（L1)」とは、岐阜県により、２日間の総雨量が３６６ミリメートルの降雨を想定し、この降雨によって河川が氾濫した場合をいいます。

　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称